

琵琶湖博物館ブックレット⑮

『こんにちは!びわ湖の森のイモムシ、ケムシたち』 の発刊について

本書は、著者が長年にわたって滋賀県で研究・調査されてきた成果と経験をもとに、びわ湖の森に生息するガ類のイモムシ、ケムシたちをテーマに、自然豊かなびわ湖の森を源流域・中流域・下流域に分けて、生息するイモムシ、ケムシたちの多様で巧妙な生態、形態、色彩、調査方法などが紹介されています。たとえば、怪獣モスラのように口に「歯」をもつ原始的なガを源流の森で発見した話から、白亜紀初期からの鱗翅(チョウ)目の進化の物語が展開します。本書には、昆虫学と博物学のおもしろさを通じて未来の昆虫学者が育ってほしいとの願いが込められています。

記

- ・書名:『琵琶湖博物館ブックレット⑮ こんにちは!びわ湖の森のイモムシ、ケムシたち』
- ・著者:寺本 憲之(てらもと のりゆき) 琵琶湖博物館特別学芸員・滋賀県立大学客員研究員
- ・体裁:A5判 130ページ 並製 本体価格1,800円(税別)
- ・発行:サンライズ出版 2021年11月発売
:紹介ページ <https://sunrise-pub.co.jp/isbn978-4-88325-745-4>
- ・入手できる場所:琵琶湖博物館ミュージアムショップ・おいでや、
県内の大規模書店、またはインターネット販売



<目次>

- 第1章 源流の森のイモムシ・ケムシたち
- 第2章 中山間～平坦地の森・公園などの街路樹のイモムシ・ケムシたち
- 第3章 平坦地の畑・田んぼなどのイモムシ・ケムシたち
- 第4章 多様な生態をもつイモムシ・ケムシたち
- 第5章 多様な色彩・形態をもつイモムシ・ケムシたち
- 第6章 びわ湖の森のイモムシ・ケムシたちの調査手法

「琵琶湖博物館ブックレット」は、学芸員や地域の研究者が琵琶湖に関連した最新の研究成果をできるかぎりわかりやすく発信することを目的に、2016年8月に開館20周年を記念して創刊され、今回の最新刊までに化石や漁業、小さな生物など多彩なテーマで発刊しています。
琵琶湖博物館ブックレットは当館ミュージアムショップ「おいでや」(博物館開館時のみ営業)のほか、県内の各書店でお買い求めいただけます。